

公 表 日
令和 5年 4月 3日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和5年度筑後川・矢部川環境整備検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 吉田 大 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 5年 4月 3日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
契 約 金 額	53,691,000円(税込み)
予 定 価 格	53,691,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	筑後川水系及び矢部川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 5年 4月 1日
履行期間(至)	令和 6年 3月22日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契 約 理 由 書

1. 業務件名 令和5年度筑後川・矢部川環境整備検討外業務
2. 履行場所 筑後川水系、矢部川水系
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社建設環境研究所 九州支社
電 話：092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川・矢部川で行うかわまちづくり等の協議会及び利活用・維持管理の試行結果を踏まえ、具体的な利活用・維持管理について検討・提案し、計画とりまとめを行うとともに、利活用に必要な施設設計及び測量を行うものである。また、大野島地区のかわまち整備予定箇所における植物及び底生動物の生育生息状況を把握し、今後の整備予定箇所に関する基礎資料として河川環境調査を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備	1式	4級基準点測量	1式	UAVレーザ測量	1式
河川深淺測量	1式	河川環境調査	1式	環境整備検討	1式
報告書作成	1式	打合せ等	1式		

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「筑後川（大石地区・大野島地区）におけるかわまちづくりによる水辺整備をおこなうにあたっての留意点について」に対する技術提案について、「的確性」の提案内容に説得力があり、優れた提案がされていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長